



平成 23 年 8 月 11 日

各 位

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
 (JASDAQ・コード1400)
 問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長兼
 経営企画室長 佐々木 悟
 電 話 03-5332-5374

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 23 年 12 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期 (累計) (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	1,211	15	28	18	円 銭 227.74
今回修正 (B)	1,107	14	22	18	229.29
増減額 (B - A)	△104	△1	△6	—	—
増 減 率	△8.6%	△6.7%	△21.4%	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 12 月期第 2 四半期)	1,061	△20	△17	△33	△562.13

(2) 通期 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	3,609	104	124	104	円 銭 1,233.74
今回修正 (B)	3,505	94	111	91	1,075.40
増減額 (B - A)	△104	△10	△13	△13	—
増 減 率	△2.9%	△9.6%	△10.5%	△12.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 12 月期)	2,135	△49	△37	△62	△1,023.57

（３） 修正理由

当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、当初、比較的順調な推移となっておりましたが、東日本大震災の影響により年間供給戸数の予想が下方修正されるなど不透明な状況となっております。

このような状況のなか、当社グループといたしましてはハウスクエア事業において営業販路の更なる拡大や取引関係の強化等に注力した結果、一定の効果はあったものの、今後においても原材料不足等による新築マンション竣工時期の遅れによる営業機会の延期や喪失が想定されます。また、総合不動産事業においても、消費マインドの低下等により販売計画に遅れが生じ、それに伴う販管費の増加による利益の減少が見込まれる等により上記のように修正することといたしました。

（注）上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上